

―特集―

希望実現までの 思考過程を言語化する

療養者から「〇〇したい」と言われたとき、どうかなえる？

2024年2月、本誌連載『生活と医療を統合する在宅療養生活支援の見える化の試行』に加筆・修正を加えた書籍『訪問看護師による在宅療養生活支援を可視化する希望実現モデル』が発行されました。本モデルで示す考え方は一見、皆さんが日々当たり前のように行っていることかもしれませんが、しかし、そうした現場では丁寧に言語化されないであろう支援のありようを可視化した点が、本モデルの特徴です。

「療養者主体の生活を支援する」。言葉にすると簡単に見えますが、実際はクリアすべき課題がたくさんあるでしょう。例えば、嚥下機能が低下している療養者が「家族と食事したい」と言ったら、あなたは何を考えますか。

本特集で希望実現モデルの考え方を学んでいきましょう。